

学校番号	33	学校名	静岡県立清水南高等学校	校長名	石川 芳恵
	1		静岡県立清水南高等学校中等部		

1 目指す学校像

(1) 教育目標

校訓「富士の如く端正に 橘の如く香り高く」のもとに、普通科と芸術科を併せ持つ公立中高一貫校として、6年間の教育活動を通して、高い知性と豊かな感性・表現力を備え、国際社会に貢献できる人材を育成する。

- ・知性 確かな学力とともに、主体的に学ぶ態度や考える力を育てる。
- ・感性・表現力 他者とのかかわり合いを通して、規範意識や社会性、身体的・言語的表現力を育てる。
- ・国際社会への貢献 自国文化の理解を深めるとともにグローバルなもの見方・考え方を身につけ、社会に積極的にかかわっていく行動力を育てる。芸術活動を通して社会の人々の心の豊かさを育んだり文化の発展に寄与したりできる、技能・技術と態度を育てる。

(2) 目標具現化の柱

- ア 6年間の教育を通して、基礎期、充実期、発展期を経て着実に学力を身につけさせる。
- イ 自らの生き方・在り方に関心を持ち、社会に積極的にかかわる態度を身につけ、個々の進路実現に向けて取り組ませる。
- ウ 中高が連携した指導を推進し、自己肯定感を高めることで自立を促し、社会性を育成する。
- エ 6学年が一体となった特別活動等を通して、中高一貫校ならではの良さを実感させ、学校への帰属意識を持たせる。
- オ 学校と保護者、地域、後援会、同窓会等の連携を推進し、より開かれた学校、安心・安全な学校づくりに努める。
- カ 予算の適正な執行管理、学校事務の円滑な遂行及び教育環境の整備を推進することにより、教育活動を充実させる。
- キ 職員定時退勤日の徹底を図り、働き方改革の一助とする。

2 本年度の取組(重点目標はゴシック体で記載)

	取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標	担当部署
ア	中高一貫教育校にふさわしい教育課程の検討、授業改善及び学習指導の充実にを図る。	授業評価や授業見学の方法を検討し、一層の活用を図る。	「授業がわかる」と答える生徒の割合： <u>80%</u> (中・高共通)	教務課
		家庭学習の定着のために、各学年部と連携をとりながら、指導方法を工夫する。	週5日以上家庭学習に取り組む生徒の割合： <u>80%</u> (中・高共通)	
		芸術科生徒の専門的な知識、技能の一層の向上を図る。	校内演奏会、公開レッスン等 実施回数：年間計 <u>12回</u> 美術鑑賞、実技講習会等実施回数：年間計 <u>10回</u> 芸術科を本校の特色として感じている生徒の割合： <u>80%</u>	芸術科
イ	こころざしを育むための進路指導の	外部講師による講演、講義等を開催し、社会性を育てる。(中等部)	講演、講義等の回数：年間計 <u>7回</u>	教務課 (進路担当)

	充実を図る。	6年間を見通した進路計画に基づき、志望校への進学を実現する。	中学:学力到達度調査(中3の評価A以上を <u>27%以上</u>) 高校:国公立大学実合格率(普通科 <u>35%以上</u>)、芸術系大学実合格率(芸術科 <u>70%以上</u>)	
ウ	中高が連携し、効果的な生徒指導を推進する。	学校生活のルールを守り、正しい判断・行動をとれるようにする。	年間の交通事故件数:中等部・高校ともに <u>前年度比減</u>	生徒課
		人権意識に基づく指導を通して、信頼される生徒指導を実行する。	「信頼できる先生がいる」と答える生徒の割合: <u>70%(中・高共通)</u>	総務課 (研修担当)
			「自分には良いところがある」と答える生徒の割合: <u>70%(中・高共通)</u>	
		悩みを抱えた生徒、保護者が相談しやすいように、相談室の運営や設備を充実させる。	生徒向け「相談室だより」発行:年間計 <u>10回</u>	生徒課 (教育相談担当)
		「学校に相談できる人がいる」と答える生徒の割合: <u>80%(中・高共通)</u>	総務課 (研修担当)	
エ	学校行事、生徒会活動、部活動等の充実を図る。	部活動を通して、心身の成長を図り、人間関係づくりを学ぶ。	部活動に一生懸命取り組む生徒の割合: <u>80%以上(中高)</u>	生徒課
		地域や海外に目を向け、多様性を尊重する態度を育成する。	海外研修(中3、高2)で「充実している」と答える生徒の割合: <u>90%(中・高共通)</u>	学年部
			地域に目を向けた教育活動の実施: <u>年間5回</u>	
		生徒目線での活動・運営を心掛け、学校生活への満足度を高める。	「学校が楽しい」と答える生徒の割合: <u>80%(中・高共通)</u>	総務課 (研修担当)
オ	開かれた学校づくり、安心・安全の学校づくりを推進する。	積極的な広報活動を通じて、より開かれた学校づくりを目指す。	土曜オープンスクール参加者数:年間 <u>1,600人</u> ホームページアクセス:年間 <u>500,000件</u>	総務課
		保護者と教員が連携して生徒を育てる体制の強化を図る。	PTA 総会出席率: <u>50%</u> 学年保護者会の出席率出席率 <u>50%以上(中・高共通)</u>	
		地域と連携した防災教育を推進する。	実践的防災訓練実施:年間3回 地域防災訓練参加率: <u>中等部 75%、高校 45%</u>	総務課 (防災担当)
		教職員のコンプライアンスを徹底する。	講話や研修等の取組: <u>月1回以上</u> 県報告レベルの不祥事発生: <u>0件</u>	管理職
カ	事務業務の見直しと改善を図る。	計画的な予算執行と事務の効率化に努める。	予算執行等に関する校内研修会の開催:年1回	事務部
		時間外勤務削減に向け、業務環境の改善を進める。	定時退勤日の徹底	管理職